





影彩へ向けて

- センターゾーンの起点であり、多くの人々を迎えるおもてなしの場として、岐阜都市圏の玄関口にふさわしい 魅力ある都市機能を集積するため、市街地再開発事業をはじめとする都市開発を促進するとともに、駅と まちを結ぶ歩行者用デッキを整備し、にぎわいの創出や回遊性の向上を図ります。
- 良好なアクセス性に起因するまちなか居住の促進に加え、ネオワーク・ギフにおいて、スタートアップ相談窓口の運営や起業家等が集う交流の場の提供など、多面的なアプローチによりイノベーションを創出します。
- さらに、エリアから延びる名鉄名古屋本線については高架化事業に取り組みます。







影窓へ向けて

- 伝統と先進が融合している柳ケ瀬エリア周辺では、柳ケ瀬グラッスル35とセントラルパーク金公園の2つの拠点が誕生し、人の流れとにぎわいが生まれ、「人が集まり、暮らし、つながるまち」へと進化する中、新たに、まちづくり活動の拠点となる「柳ケ瀬広場」を整備し、魅力の創出とまちの価値の向上を目指します。
- 民間が主体となって、空きビルや公共的な空間等の空間資源、人や文化、産業等の潜在的な地域資源を活用して、まちの活性化や都市及び地域の課題解決につなげる「リノベーションまちづくり」。その場所にしかない、お店、サービス、人、体験など、まちの魅力となるコンテンツを集積するため、まちづくりの担い手育成・創出に取り組み、エリアの価値向上を目指します。